

【一般社団法人 daidai】…対馬市

【事業者の紹介】

対馬市の(一社)daidaiは、大学で獣医学を学んだ齊藤代表理事が、ツシマヤマネコセンター（環境省）でのインターン、対馬市の鳥獣駆除担当の地域起こし協力隊員を経て、5人の仲間と作った組織です。

森林面積が9割を超える対馬市では多くの鳥獣被害に悩まされています。

(一社)daidaiは、イノシシやシカも地域の「財」と捉え、「獣害から獣財へ」をキーワードに、野生動物のいのちの循環で、多くの人とのつながりを生みだすことを目標にしています。

鳥獣被害対策は、食べることで貢献できることを広めるため、自社店舗「対馬もみじぼたん」で販売するだけでなく、島内の学校給食でのジビエ利用のほか、料理人とのジビエ料理研究、ジビエの肉まん作り教室などのイベント開催を行っています。

また、皮革製品の製造販売、レザークラフト体験、ハンティングツアー等の企画で、イノシシやシカをはじめとする野生動物との多様な関わり方を普及しています。



齊藤代表理事（後列右から二番目）と5人の仲間



厳しい衛生管理での加工



ジビエ商品と皮革製品